

# JF 組合学校ニュース 24号

全国漁業協同組合学校 2017.10.20

## －2018年度(第79期)学生募集開始－

### 創立76年目を迎えた全国唯一の漁協系統団体の職員・幹部の養成学校

高校・大学等を卒業し(見込者含)、JFグループへの就職を目指す新卒者と、漁協等の系統団体の現職者を対象に10月2日から第79期の学生募集を開始しました。

2014年度より開始した、漁協等の系統団体の現職者を対象に、学費の一部が減額される学生募集を2017年度からは「入学金・授業料全額免除」に変更をいたしました。2018年度も継続して実施いたします。

修業年限は1年間で、漁村の中核となる人材育成を目的とし、協同組合の理念に基づき、協同組合論等の基礎7科目、漁協経営論等の実務11科目の広範な知識を、弁護士・大学教授・専門家・JFグループ現職者等の講師から学びます。

校舎での講義の他に、水産庁・農林中金・JFグループ等に出向く研修と、20日間以上の夏期漁協実習も実施しています。

また、資格取得においては、日商簿記・パソコン・信用事業・危険物取扱者・フォークリフト等が可能です。

漁協運動の担い手として必要な、自主・自立・互助の精神を体得させる人間教育と寮制の下に、学生の連帯意識と共同精神を養う新しいリーダーを目指す教育を行っております組合学校への入学のご検討をよろしくお願いいたします。募集要項は本校ホームページに掲載中です。

### 願書受付期間・選考日・合格発表日

	願書受付期間	選考日	合格発表日
第1回	2017年10月2日(月) ～11月6日(月)	2017年11月17日(金)	2017年12月1日(金)
第2回	2017年12月1日(金) ～2018年1月15日(月)	2018年1月26日(金)	2018年2月9日(金)

\* 学生募集要項の送付につきましては、年一回、6月下旬頃に全国の漁協・漁連・信漁連・関係団体に郵送にてお届けしております。ご不明な点等がございましたらご連絡をお願いいたします。

## －2017年度(第78期)学生について－

### 充実した特別講義等を8人の学生が体験

#### 7月4日(火) JF全漁連トップセミナー

代表理事専務長屋信博氏より「水産日本の復活に向けて、今、何をなすべきかー生産・流通構造の改革にどう取り組んでいくかー」のご講義をいただき、その後、JF共水連、漁済連、JF全漁連のご担当者からの概要説明と事務所見学を行いました。最後にJF全漁連総合管理部人事担当次長から「就職活動の心構え」の講義を受けました。ご指導下さいました団体に感謝申し上げます。

#### 7月11日(火)～ 漁協実習の実施(20日間以上)

実務教育の一環として夏期休暇を利用して全国8カ所の漁協・漁連で実習を行い、荷受・販売・加工業務・事務などの実体験をしました。

実習を経験して、学生全員が漁協の業務内容や漁協運動の重要性について理解を深めることができました。学生を受入れて頂き長期にわたりご指導下さいました団体に感謝申し上げます。

#### 9月21日(木)～22日(金) 実地研修

千葉県東安房漁協、千葉県水産総合研究センター、千葉県銚子市漁協、(株)ぎよれん鹿島食品センター(茨城県)に1泊2日で充実した内容の実地研修を行いました。房総半島最大の漁協や千葉県の栽培漁業に貢献している施設、水揚量日本一の漁協の近代的な取り組み、衛生管理を徹底した食品センターの施設見学は学ぶ事が大変多い充実した研修となりました。お忙しい中、研修を受け入れて頂きご指導を下さいました各団体に感謝申し上げます。

#### 9月25日(月) (株)全国漁協オンラインセンター見学研修

JFマリンバンクの金融システムの中核機能として、全国の漁協のオンライン取引のデータを管理する為、厳重なセキュリティ及び地震停電対策がなされている現状を見学後、センターの概要説明と漁協の信用業務の中での役割についての講義を受けました。お忙しい中研修を受け入れて頂きご指導下さいましたことに感謝申し上げます。

## 9月29日(金) 東京都中央卸売市場築地市場見学研修

午前 5 時から築地市場の見学研修を行いました。まぐろ・しらすのせり風景、築地の全景視察、鮮魚・仲卸散策、鮮魚・活魚売場の見学後、「昭和 20 年代・平成 20 年代・そして豊洲」のビデオでの研修を実施しました。研修後の学生の感想は、せり直前の生まぐろが市場内にびっしりと敷き詰められている光景に驚かされたことや、自分の出身地で水揚げされた水産物が築地市場に並び高値で取引されていたことに地元を誇らしく感じたこと。また、現職者からはこれから漁協職員としての人生に大きな影響を与えてくれる経験になった等。お忙しい中研修を受入れていただきご指導くださいましたことに感謝申し上げます。

## 9月29日(金) (一社)漁業情報サービスセンター・(一財)東京水産振興会見学研修

漁業情報サービスセンターでは、「エビスくん」をはじめとする漁業者向け情報提供事業、「おさかな広場」「水産流通ポータルサイト」等の流通加工業者向け情報提供事業、TEC・TEA の管理、クロマグロの漁獲管理、外国漁船漁獲集計業務等のセンターの役割と重要性を学習しました。お忙しい中研修を受入れて頂きご指導くださいましたことに感謝申し上げます。

東京水産振興会では、月刊誌「水産振興」の発行、水産ビデオ制作およびシンポジウムの開催、水産物の生産・流通・消費・制度問題等の調査研究の実施、おさかなミュージアムの運営等の振興会の役割と重要性を学習しました。お忙しい中研修を受入れて頂きご指導くださいましたことに感謝申し上げます。

## 10月16日(月) 水産庁トップセミナー

水産庁長谷長官より「水産をめぐる事情について」のご講義をいただきました。ご講義を通じ、世界の中の日本の漁業生産及び水産物消費と輸出入の現状と課題について学びました。長官から学生に「これからの水産業を担う精鋭として身体に気をつけて現場で頑張ってもらいたい」とのあたたかな激励のお言葉をいただきました。また、水産経営課の馬場課長補佐の補講「漁協の現状について」を通じ、漁業協同組合の組合員及び漁協経営の現状と水産庁の施策について学習をいたしました。お忙しい中セミナーを開催して頂きご指導くださいましたことに感謝申し上げます。

## 資格取得状況

入学して 2 カ月で 6 月の日商簿記 3 級試験に 5 人が合格、7 月のパソコン(MOS・Word)に 8 人全員が合格しました。今後の予定は、11 月に日商簿記(3 級)、危険物乙種第 4 類、12 月にパソコン(MOS・Excel)・ビジネス能力ジョブパス 3 級、1 月に小型船舶(希望者)、2 月に信用事業、日商簿記(2・3 級)、フォークリフト(希望者)で、全員が合格を目指して受験します。

## 就職状況

お陰様で多くの漁協等より求人をいただき 10月23日現在、3名(復職者1名除)の就職が内定(予定者含)をいたしました。求人をお寄せいただきました漁連・漁協等、採用をしていただきました漁協等に深謝申し上げます。また、今年度は、学生数が8名と少ないためにご期待に添えない状況となりましたことに心からお詫びを申し上げます。来年度は一人でも多く入学生を迎え、浜に送り出すことが出来るように募集活動に奔走しております。

## 生活状況

第78期は、先輩方から受け継いだ学校内の施設や寮室等を大切に使用し、笑顔が絶えない生活を送っています。また、各自の目標が定まっていることから積極的に学習に取り組み日々成長をしています。

## －階層別研修について－

### ご報告

#### 監査士養成コース

8月23日(水)～25日(金)の3日間で会計学・監査論の2科目を対象に「独学が難しい会計学・監査論を専門の講師が解説 ～科目の理解を深め合格を目指す～」を専門講師の指導で実施しました。参加団体数13団体で20人のご参加をいただきました。本年度は、9月の水協組監査士試験直前講習で重要なポイントを確認することに重点を置いた研修を行いました。受講者の方々の試験合格に向けての熱心さが伝わってくる研修となりました。(開催場所：本校)

#### 販売事業コース

8月29日(火)～30日(水)の2日間で「水産物の価値を磨く ～鮮魚のバリューチェーンを再考する～」について、東京海洋大学教授 婁小波氏がコーディネーターを務めて実施しました。

講師陣は、(株)プロスパー代表取締役社長 鈴木裕己氏、角上魚類ホールディングス(株)代表取締役社長 柳下浩三氏、戸田漁業協同組合参事 筒井義文氏、(株)フォーディソン代表取締役社長 山本 徹氏、全漁連技術顧問 坂本文男氏、上越漁業協同組合参事 小野清隆氏、中央魚類(株)代表取締役会長兼 CEO 伊藤裕康氏。本年度の視察先は、角上魚類(株)小平店で行いました。参加団体数45団体、86人の多くの方にご参加をいただきました。(開催場所：東京都)

## 受講者募集中 (参加申込締切日 10月27日)

### 漁業経営指導員養成講座(専門講座)

漁家経営の改善を図るため営漁指導を担当する専門家の養成・スキルアップをねらいとし、今日の水産業の抱える様々な問題や課題等の中から、今年度は主に浜プランの取組みに視点をあてながら漁家経営指導のあり方及び重要性についての講義等を下記の日程で行います。受講者の受付を行っておりますので、ご参加のご検討をよろしくお願いいたします。

募集要項は本校ホームページに掲載中です。

研修日：11月16日(木)～11月17日(金)

場 所：全国漁業協同組合学校(千葉県柏市)

費 用：宿泊者 57,000円、通学者 50,000円

締切日：10月27日(金)

講 師：水産庁 漁政部水産経営課課長補佐 馬場幸男 氏

水産庁 漁政部企画課課長補佐 染川 洋 氏

全国漁業協同組合連合会 浜再生推進部部長 高浜 彰 氏

公認会計士 岡村健司 氏

東京海洋大学 学術研究院海洋政策文化学部門准教授 工藤貴史 氏

宮城県水産業経営支援協議会 水産業経営相談室経営相談員 藤島武雄 氏

茨城県大洗町漁業協同組合 参事 臼庭明伸 氏

高知県漁業協同組合 清水統括支所 支所長 岡林大志 氏

### －組合学校の動き－

#### 初の試み 出前授業

8月24日(木)に北海道厚岸翔洋高等学校、同25日(金)に北海道根室高等学校で出前授業を実施しました。漁協や地域漁業に関心を深めるとともに、組合学校の紹介を通じ、漁協への就職希望者の増加につなげることが目的。授業では、「協同組合組織とは何か」、「漁協の仕事内容(全般、共済、業務内容)」、「組合学校の教育内容・学寮生活・就職先」などについて説明。このうち、漁協職員の一日の業務については、近隣の厚岸・根室・歯舞の漁協職員が講演を行い、市場業務の一日、やりがい、地域との連携など日常業務の実体験を、臨場感あふれる言葉で伝え、参加した高校生は真剣なまなざしで講演内容に聞き入っていました。今回の出前授業は初めての取組み。今後もこの取組みを積み重ね、少しでも多くの高校生が地元で中核となる漁協に興味・関心を抱き、本校への進学と将来的には漁協職員への仲間入りをしてくれるこ

とに期待して実施する予定です。両校の進路指導担当教諭をはじめ、漁協の皆様にはお忙しい時期にご協力をいただき感謝申し上げます。また、このような取組みにご興味がある漁協等は組合学校にご連絡をお願いいたします。

## ホームページ

学校をもっと身近に感じてほしい、学校の活動内容をもっと知ってほしい等を目的に学校のホームページの改善をはじめています。既に系統団体のご理解・ご協力をいただき、アクセス数も徐々に増えてきております。今後もホームページを通じて学校の最新の情報を提供していきたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。

**学生募集・各種研修会については「組合学校で検索」で検索をお願いいたします。**

## －同窓会の動き－

### 同窓会通常総会・卒業生再教育研修会および JF グループ役職員研修会開催

7月22日(土)組合学校にて「同窓会通常総会・卒業生再教育研修会および JF グループ役職員研修会」を開催いたしました。今回の研修会は、講師に北海道大学名誉教授(組合学校協同組合論(漁協編)講師) 廣吉勝治氏をお招きして、「協同組合の現在と未来 漁協のユニーク性と役割を考える」をテーマに実施しました。参加者は同窓会員 26 人、来賓 7 人、JF グループ役職員等 6 人の計 39 人。また、開催にあたり 25 関係団体と同窓生等から協賛金を頂戴いたしました。温かいご支援・ご協力に心から御礼申し上げます。

次回、3年後の開催に向けて活動を開始しております。ご意見・ご要望等がございましたら同窓会事務局(組合学校内)までご連絡を宜しくお願い申し上げます。また、同窓生の方でご住所のご変更等がございましたら学校までお知らせをいただけます様お願い申し上げます。

回								
覧								

\*掲載させていただきました講師等の役職につきまして、各研修実施日現在としております。予め、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。